

日本人メキシコ移住  
120周年記念企画展示

# メヒコの心に生きた移民たち

榎本殖民記念

2017.9.30(土)～  
12.24(日)

主催: JICA横浜 海外移住資料館  
協力: 日本人メキシコ移住あかね記念館

1968年に完成した榎本殖民記念碑 学アハス州アカコヤクア  
(出典: 萩野正蔵『海を越えて五百年』)

今から120年前の1897年5月、榎本武揚によって推進された「榎本殖民団」と呼ばれる一行がメキシコ・チアパス州に日本人移民として初めて上陸します。榎本殖民団はコーヒー栽培の成功を目指しますが、成果を挙げられず挫折。残された移民たちは、生まれ故郷の日本を母とし、メヒコ(スペイン語でメキシコのこと)を父として生きる道を選びます。

本展示では、榎本殖民団送り出しの基になった日墨修好通商条約の批准書をはじめとする貴重な資料や写真を通じて、移住先メヒコのために様々な貢献をはたし、やがて現地の人々の信頼を勝ち得た日本人移民の歴史と、日系人の実像、大の親日国となったメヒコと日本の関係について紹介します。



日墨修好通商条約批准書  
(外務省外交史料館所蔵)

日本の開国後、初の平等条約となった日墨修好通商条約の批准書。



1974年12月9日に建てられたメキシコ隊観測記念碑  
横浜市西区紅葉坂

1874年12月9日、太陽、金星、地球が一直線に並び、130年に一度の天文学上のイベントが、アジア各地で観測され、メキシコは、日本に観測隊を派遣。ここ横浜に観測所を設置しました。



『西日辞典』(東京外国語大学附属図書館所蔵)

現地で編纂された、初のローマ字表記による西和辞典。

公開講座

## 日墨関係史と日本人移住の意義

2017年11月18日(土)13:30-15:00

講師: 川路賢一郎氏(メキシコ移住研究家・元JICAメキシコ事務所長)

会場: JICA横浜 4階 かもめ

入場無料  
予約不要

**JICA** **JICA横浜 海外移住資料館**

開館時間: 10:00~18:00 (最終入館17:30)

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

交通案内: みなとみらい線「馬車道」駅(4番出口)から徒歩約8分

JR線「桜木町」駅から徒歩約15分

〒231-0001 横浜市中区新港2-3-1 Tel: 045-663-3257

Web: <http://www.jomm.jp/> E-mail: [info@jomm.jp](mailto:info@jomm.jp)

入館無料

